

2020年3月期 決算説明会

2020年5月1日



1. 決算のポイント

2. 当期の業績

3. 新型コロナウイルス感染症
の影響

2020年3月期 決算のポイント

1. 当期の業績は、前期比で減収・減益
ただし、為替の影響を除けば実質的には増収・増益

2. 当期の配当金は、前期から5円増配の160円

3. 次期の業績は、開示が可能となった段階で公表

業績<実績>

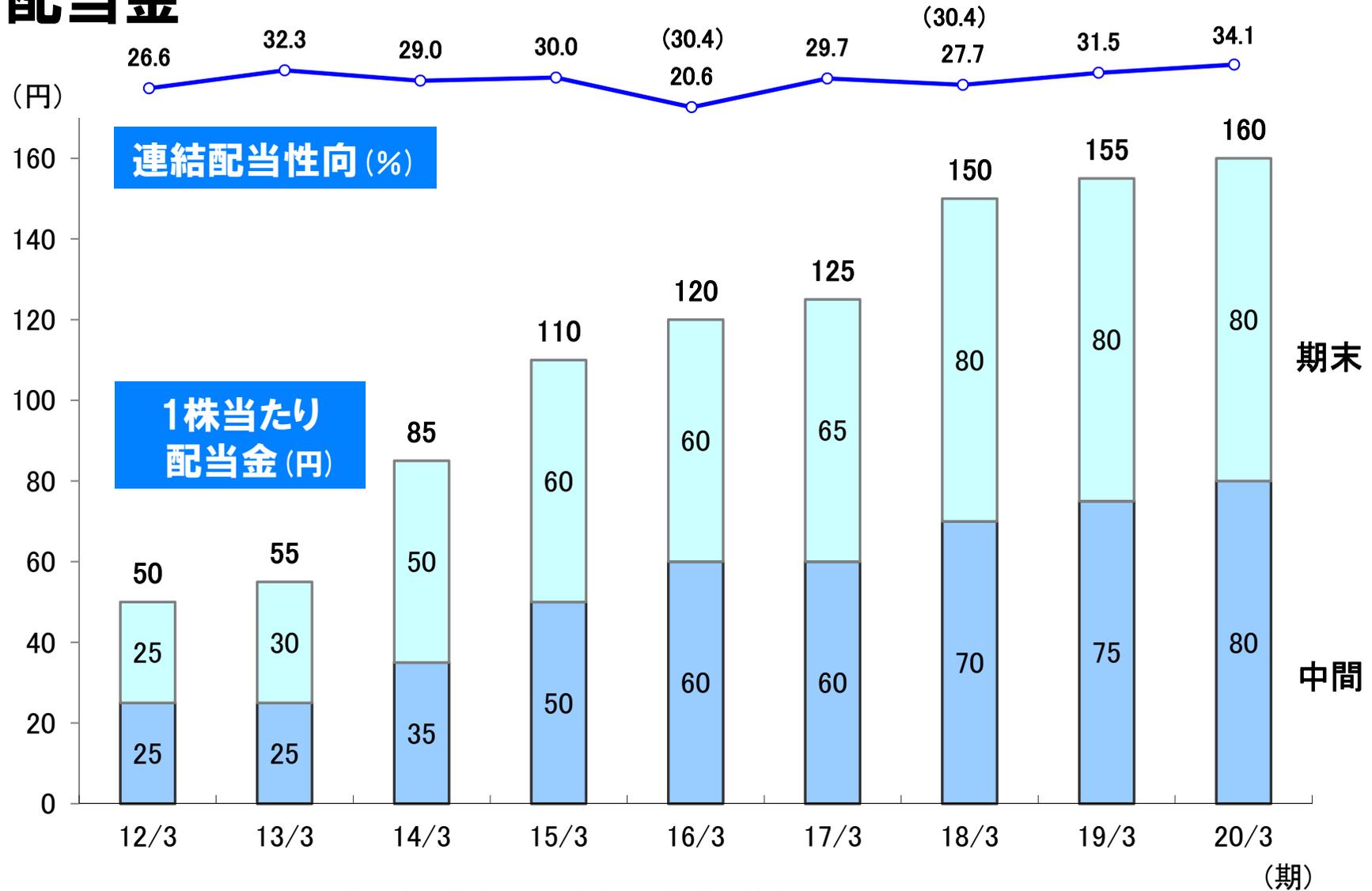
(単位:億円)

	19/3期	20/3期	増減	
				率
売上高	22,149	21,713	▲436	▲2.0%
営業利益	1,346	1,282	▲64	▲4.8%
税引前利益	2,022	1,962	▲60	▲2.9%
純利益	1,527	1,458	▲69	▲4.5%
1株当たり 純利益	491円97銭	469円85銭	▲22円12銭	
1株当たり 配当金 (うち期末)	155円 (80円)	160円 (80円)	5円 (-)	
配当性向	31.5%	34.1%	-	

U S \$	111円	109円	▲2円	
ユ ー ー 口	128円	121円	▲7円	

- ・車両とエンジンの台数増などにより、自動車セグメントでは増収・増益であったものの産業車両セグメントでは、台数減と為替の影響などにより、全体では減収・減益
- ・通期の配当金は5円増配の160円

配当金



*2016/3期の自己株式の取得を含めた総還元性向は30.4%

*2018/3期の米国税制改正の一時的な影響を除いた配当性向は30.4%

セグメント情報<実績>

上段:売上高 下段〔 〕:営業利益

(単位:億円)

		19/3期	20/3期	増減	率
自動車	車両	824	899	75	9.1%
	エンジン	1,084	1,224	140	12.9%
	カーエアコン用コンプレッサー	3,462	3,281	▲181	▲5.2%
	電子機器・鋳造品ほか	736	732	▲4	▲0.5%
	計	6,107 〔68〕	6,138 〔172〕	31 〔104〕	0.5%
産業車両	14,666 〔1,146〕	14,363 〔1,022〕	▲303 〔▲124〕	▲2.1%	
繊維機械	763 〔73〕	617 〔29〕	▲146 〔▲44〕	▲19.1%	
その他	612 〔59〕	593 〔59〕	▲19 〔0〕	▲3.1%	
合計	22,149 〔1,346〕	21,713 〔1,282〕	▲436 〔▲64〕	▲2.0%	

販売台数

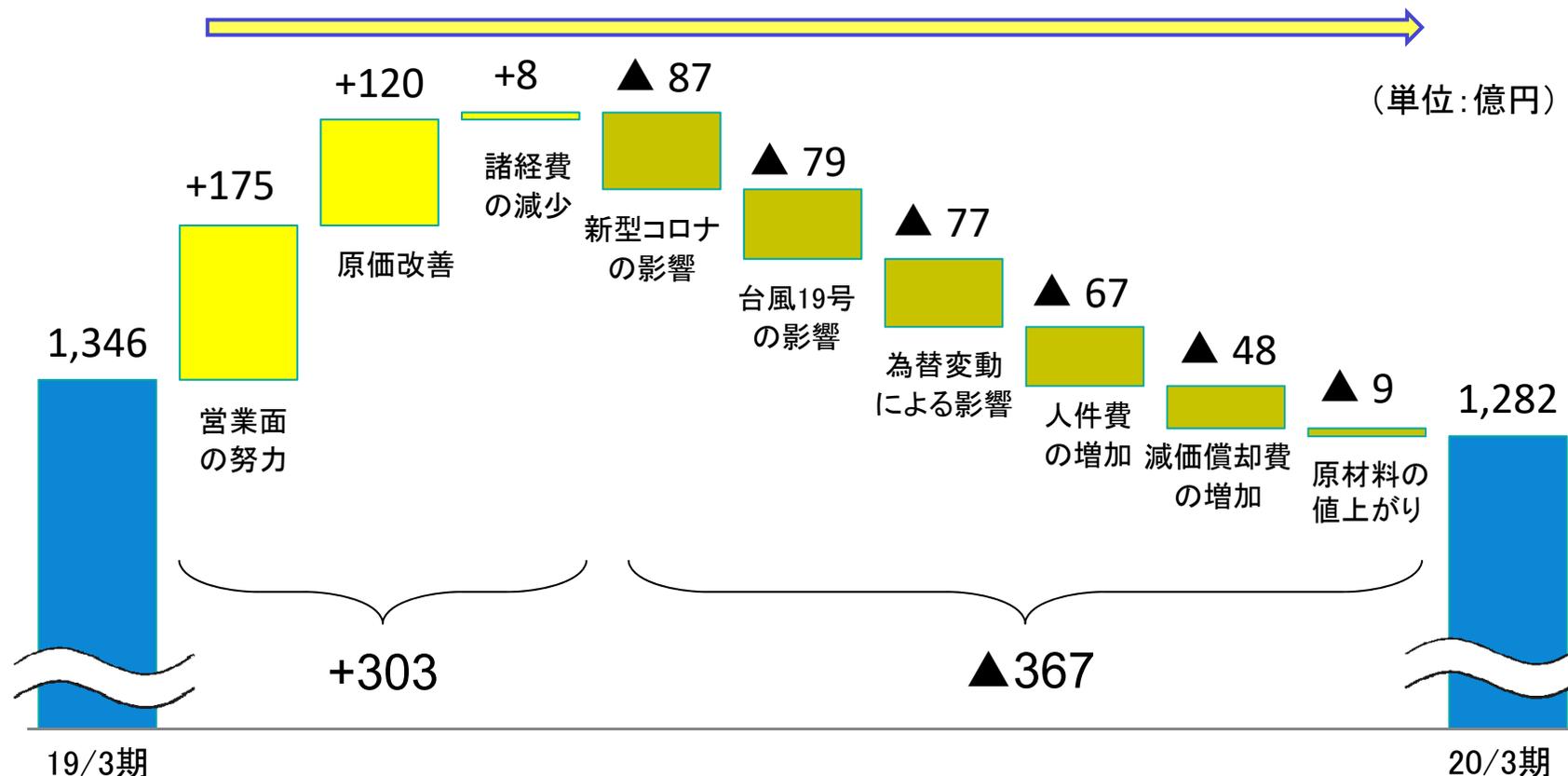
(単位:千台)

		19/3期	20/3期	増減
RAV4 ヴィッツ		235	324	89
		50	-	▲50
車両計		285	324	39
ディーゼル ガソリン		375	389	14
		218	418	200
エンジン計		593	807	214
カーエアコン用 コンプレッサー	万台 3,298	万台 3,103	万台 ▲195	
産業車両	300	278	▲22	
エアジェット 織機	9.0	6.8	▲2.2	

- 車両 : 新型RAV4の台数増により売上高は増加
- エンジン : 新型A25AおよびM20A型ガソリンエンジンの台数増により、売上高は増加
- コンプレッサー : 日本では増加したが、北米や欧州などで減少したことにより、売上高は減少
- 産業車両 : フォークリフトの台数が各地域で減少したことにより、売上高は減少

営業利益の増減要因 <実績>

営業利益 ▲64億円 (1,346 → 1,282億円)



- ・営業面の努力や原価改善による増加などがあったものの、
新型コロナや台風19号の影響、為替変動による影響などにより減益

業績<実績>

(単位:億円)

	19/3期	20/3期	増減	
				率
設備投資	1,137	1,060	▲77	▲6.8%
減価償却費	856	904	48	5.7%

- ・設備投資は、コンプレッサーや産業車両が増加したものの、車両やエンジンで減少したことにより、全体では減少

業績＜期末実績＞

(単位:億円)

	19/3期 期末	20/3期 期末	増減	率
資産合計	52,611	52,796	185	0.4%
資本合計	25,619	25,205	▲414	▲1.6%
1株当たり親会社 所有者帰属持分	7,986円59銭	7,854円87銭	▲131円72銭	—
親会社所有者 帰属持分比率	47.1%	46.2%	—	—
連結子会社数	254社	256社	2社	—

- ・資産合計は、投資有価証券の評価額が減少したものの、現金及び現金同等物の増加などにより、前期と同レベル

新型コロナウイルス感染症の影響

(1) 主な生産拠点の状況

事業	地域/国		構成比率	生産停止期間											
				3/1	10	20	4/1	10	20	5/1	10	20			
産業 車 両	日本		22%												
	米国	TMH	15%												
		Raymond	17%												
	欧州	TMHMS (スウェーデン)		27%											
		TMHMF (フランス)		3%											
		TMHMI (イタリア)		6%											
	中国	TIK		3%											
		タイリフト青島		5%											
	その他	TMHM (ブラジル)		1%											
		タイリフト台湾		1%											
コン プ レ ッ サ ー	日本		30%												
	米国	MACI	16%												
		TACG	14%												
	欧州	TDDK (ドイツ)		17%											
	中国	TACK		5%											
		YST		8%											
インドネシア	TACI		10%												

※ 実績および4/28時点の計画

新型コロナウイルス感染症の影響

(1) 主な生産拠点の状況

事業	地域/国		構成比率	生産停止期間																
				3/1	10	20	4/1	10	20	5/1	10	20								
車両	日本		100%																	
エンジン	日本		79%																	
	その他	TIEI (インド)	21%																	
エレ	日本		100%																	
繊維機械	日本		100% (織機)																	
	その他	KTTM (インド)	100% (紡機)																	

※ 実績および4/28時点の計画

新型コロナウイルス感染症の影響

(2) 生産面以外の影響

■ 産業車両事業

- ・お客様への訪問不可による販売・サービス活動への制約
- ・お客様から納車時期の延期などの要求
- ・お客様からの一部受注のキャンセル
- ・フォークリフト市場の減速に伴う受注台数減

■ コンプレッサー事業

- ・カーメーカーの生産停止に伴う販売台数減

■ 繊維機械事業

- ・出張不可による販売・サービス活動への制約

新型コロナウイルス感染症の影響

(3) 当面の対応

■ 基本方針

- ・感染防止に配慮しつつ、事業活動を継続
- ・対人接触の低減
(間接部門の在宅勤務、電話・TV会議の推進、出張制限など)

■ 投資・経費の圧縮

- ・不要不急の投資・経費の延期・見直し
- ・緊急収益改善活動の継続
(会議見直し、業務改廃、経費・販管費の削減など)
- ・大規模会議・イベントの中止など

■ 手元資金の積み増し

- ・連結売上高の2ヵ月分 → 3ヵ月分

将来見通しに関する記述についての注意

このプレゼンテーション資料に記載されている、当社の現在の計画、見通し、戦略、確信などのうち、歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現在入手可能な情報から得られた当社の経営者の判断に基づいています。したがって、これらの業績見通しのみで全面的に依拠することは控えてくださいますよう、お願いいたします。

実際の業績は、さまざまなリスクや不確実性により、これらの業績見通しとは大きく異なる結果となりうることをご承知おきください。実際の業績に影響を与えうるリスクや不確実性には、当社の事業を取り巻く経済情勢、さまざまな競争圧力、関連法律・法規、為替レートの変動などを含みます。

ただし、業績に影響を与えうる要素はこれらに限定されるものではありません。